

売上収益

3,050億円 前期比 **4.3%増**

抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」は、食道がんでの使用拡大や非小細胞肺癌一次治療への参入を見込んでおり、107億円(12.2%)増の980億円を予想しています。また、主要新製品の売上拡大、複数の新製品の発売及びロイヤルティ収入の増加により、通期の売上収益は前期比126億円(4.3%)増の3,050億円を予想しています。

営業利益

870億円 前期比 **12.3%増**

売上原価は前期比49億円(6.2%)増の840億円と予想しています。研究開発費、販売費及び一般管理費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、それぞれ前期比15億円(2.3%)減の650億円及び7億円(1.0%)減の670億円と予想していることから、通期の営業利益は前期比95億円(12.3%)増の870億円と予想しています。

税引前当期利益

885億円 前期比 **11.0%増**

金融収支は前期比7億円(32.0%)減の15億円を見込んでおり、通期の税引前当期利益は前期比88億円(11.0%)増の885億円を予想しています。

親会社の所有者に帰属する当期利益

650億円 前期比 **8.9%増**

通期の親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比53億円(8.9%)増の650億円を予想しています。